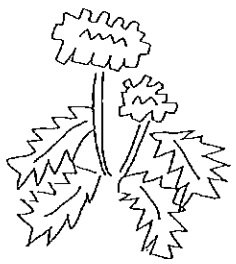


# たんぼほ

NO 1 2 4  
 H 9 年 10 月 1 日  
 一 発 行 一  
 7869-12  
 熊本県菊池郡  
 大津町森54-2  
 社会福祉法人  
 三気の会  
 三気の里  
 ☎096-293-8100



## 夏季研修

理事長 田中 稔

「三気の里」で毎年実施している夏季帰宅訓練は、色々な意味があつて実施しています。

帰宅する園生の顔を見ていますと嬉しくてたまらないという顔をします。何といつても家が一番好きなのです。親が高齢化する中で、何時迄、子供に関わっていただけるかは分かりませんが、できる間は、子供の気持ちに添ってあげたいものです。

施設職員にとつても、園生の夏季帰宅は色々な意味があります。その一つに、職員の夏季研修があります。今年職員が参加した研修の中から二つを取り上げてみたいと思います。

一つは、第35回なすな障害児者教育福祉合宿研究会です。これは、「三気」のもとになつているのん気、こん気、げん気の言葉をいた

だいた近藤 原理先生の主催されるものと聞いています。平川指導員が参加しました。

今年のテーマは「今再びなすな原点に還る」でした。何といつても凄いののは、私的な研修会が、35年も続いていることです。人の生き方と関わる大切なものが参加している人々の心の中に、共通の課題として、持ち続けられてきたということでしょう。

どんな子供にも、その子に合った作業課題、生き甲斐となる労働、労働をとうした社会参加が考えられています。子供が青年になった時には「共働」、壮年になった時には「共勤」、老年になった時には「共同」となります。教育的労働とは、集団が緊張感を持ち、目的を持ち、創造の喜びを持ち、文化的楽しみも一緒に持っているものと、とらえておられるようです。もう一つの研修は、第14回、自

閉症児心理療育キャンプです。これは、故山本先生が、始めて育ててこられ、その志が西岡先生を中心に引き継がれているものです。石丸指導員の他、数名が参加しました。

これは、動作課題をとうして、「自己という働き」を高めるといふものです。しっかりとした理論、技法、奥行きを持っています。

障害児者と関わる時、社会の中で「一人の人として生きている」人間としての、しっかりとした受け止め方、考え方が求められます。と同時に、障害というもののへの知識、技法、理論が求められます。この二つは、どちらが欠けても、障害児者を、幸せにできないと思います。



## のん気 - こん気 - げん気

▽秋雨、叩き付けるでもなく、しとど降る雨が体の芯まで冷やすようになり、秋の深まりをかんじさせている。



▽台風は先日米から熊本を迂回するようになり立ち去り大きな被害も無かった。その御陰で第7回運動会も無事終える事が出来た。

▽三気の里の台地から望む穀倉地帯は黄金色に染まり、収穫の時を今や遅しと待っている。景色を眺めるには絶好の機会である。冷え込むほどに周囲の山々はくつきり輪郭を際立たせた。

▽秋の味覚を幾つかのグループで味わいに出かけた。葡萄の棚も、梨の棚を前にしても袋掛けされた果物は食べ物という意識が薄いせいいかとても穏やかなレクという印象だった。

▽10月17日・18日の両日、今年も恒例の秋の全員登山が行われる、宿泊を兼ねた登山も2度目となる。春の登山は体調不良者が多く中止となったが秋は無事に実施したいと願っている。



### 1 班 - 収穫の秋

秋といえば、もちろん食欲の秋！いつものご飯では満たされなくなった胃袋をなくさめようと、河内の優峰園フルーツランドへ“恒例の”梨・巨峰狩りへと出掛けてきました。

梨園につくと早速梨にかぶりつくみんな。そんな中いつものように首を横に振り、梨を食べない憲ちゃん。「憲ちゃんの好きなお菓子は今日をもって来なかったよ」と言ううちちょっとあわてた様子で声を出し始めました。そこへ高田指導員、巨峰をもって登場！初めは嫌がっていた憲ちゃんでしたが、1個食べると2個、3個、ついでに梨も食べ、最後には巨峰も一房程食べ、4年目にして初めてお腹を満たして笑顔で帰る憲ちゃんに感激しました。そしてもう一人、昨年と全く違った様子で、この一日を楽しんだのは麻衣ちゃん。昨年は静かに座っていられず私と二人泥んこになったのに、今年はコテナに腰掛け梨も食べ、穏やかにほほほほ笑み続けていました。

巨峰と梨でお腹一杯、そして二人の成長ぶりに胸一杯になった収穫の一日でした。 平川

### 3 班 - 頑張ってます！

木工班のメンバーは今、作品展示即売会などのイベントに向かって木工製品作りに取り組んでいます。最近慣れたもので修ちゃんは電気糸ノコを使い、型通りに正確に木を切断します。以前と比べると作業の手際も早くきれいに仕上げられます。それをまこちゃん・哲ちゃん・希久ちゃん・武ちゃん・章くん・剛くん達が丁寧にペーパーがけをしてくれます。個人差はあるものの、自分なりのペースでのんびり行ってくれます。他のメンバーもただ今教材を利用した訓練に取り組んでいます。各班特徴のある作業雰囲気の中で私たちの班は急がず、のんびりをモットーに行っています。その中で修ちゃんは、個別メニューとして、朝から雨の日も風の日も、毎日10駅位の散歩を欠かさず歩き続け、昼からはエアロバイクを使用し、運動をするその合間に作業に取り組み、木工製品製作のノルマを達成する密な日課をこなしています。体重減量が目標でしたが、他にもプラスになることも多く、これからも頑張ってもらいたいと思います。 田之上

### 5 班・秋の1日

暦も10月に変わり、これから各地行楽シーズンで大賑わいの季節ですが、皆様は如何お過ごしでしょうか？私達5班も、去る9月17日（水）に熊本市のサンピアシティモールへ園生14名、職員6名の総勢20名で出掛けました。この日は、先月病気で行けなかった富田さんと10月から新しく指導員になりました植本さんも参加しました。まずは腹ごしらえと言う事で、グループに分かれてレストランでそれぞれ好きな物を注文して食べました。次に、ボーリング大会をしました。私が最初にみんなと一緒に行った時よりも（何年前かは教えられません。）ボーリングらしくなっていてテレビの画面にスベアやストライクのマークが映る度に、「あれから時が過ぎたんだー。」と改めてみんなの成長ぶりに感動してしまいました。帰りは、秋の気配たっぷりの運動公園に寄り、散策しました。何故か虎の遊具を自分のタオルで熱心に拭いていた橋村君。職員は最後までその行動を理解する事は出来ませんでした。夏が駆け足で過ぎ去り、名前通り落ち葉舞う秋が訪れましたが、みんな元気です。

国岡

## 2班 - 一歩前進

長かった夏休みから1カ月が経ち、皆が個々に感を取り戻しつつ“一歩前進”している事に気づかされる。

まず最初にさとちゃん。4月からネット折りの作業をお休みしてペグさし、ビーズの色分け、ビーズ通し等の教材を(手と目の協応を目的に)をしてきていたが、9月に入りネット折りの作業を2カゴずつやってみると、ネットの口をそろえる事に気づき始め、きれいにそろえてネットを折る事が出来るようになった。

そしてまーちゃん。今まで3カゴのネットを折っていたのが、スピードUPして4カゴのネットを折るようになった。更に、几帳面なまーちゃんの折ったネットは文句のつけようがない。

9月の半ば、1年程ぶりに運動会に向け、皆で草取りをして汗を流したが、この草取りにはまったのが博くん。皆の取り残した小さな草を1本1本地道に確実に抜き続け、いざ皆が片付けを始めても終わろうとせず、職員に何度も終わるように言われやと立ち上がる。博くんにしてみれば「うるさいな〜。面白くなってきたところなのに！」と言ったところだろうか…。

そしてもう一人明日香ちゃん。一輪車を思うように押せず、何度も一輪車の前に回っては自分の行きたい方向へと一輪車を抱えて方向を決めていたのに、草を何度か運んでいるうちに上手に方向変換出来るようになった。ここで紹介したのはごく一部。皆一斉に大きく“一歩前進”している。皆更に一歩も二歩も前進して私たちを喜ばせてよ！楽しみにしているから。

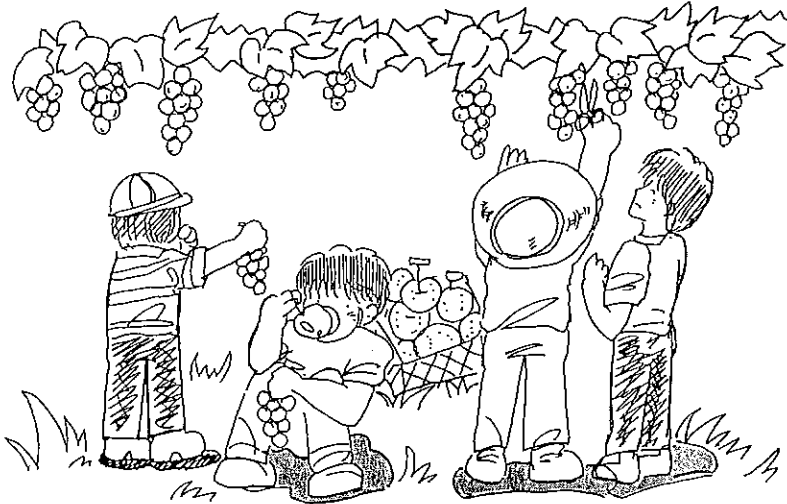
石丸

## 1班 - 何と言っても“食欲の秋”

一雨毎に「涼しくなって行くなあ」と感じる今日のごろですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

農耕班は、9月25日に、優峰園へ梨狩りに行きました。梨やぶどうがお腹一杯食べられるということで、みんな張り切って出掛けたのですが…空には怪しい雨雲が。「大丈夫かなあ。」と心配していたのですが、やはり、優峰園に着く前に雨が降り出してしまいました。梨狩りをするか迷ったのですが、みんなが楽しみにしているということで、梨狩りをするようになりました。優峰園には、ビニールハウスのぶどう園があり、そこでブルーシートを広げ、みんなでお弁当を食べたり、梨やぶどうもたくさん食べてみんな大満足したようでした…あまりに食べ過ぎて「もう止めておこうね」と言われた人もチラホラ…たくさん食べた後は、のんびりとお昼寝をして“農耕班らしい”レクリエーションでした。

広瀬



## 療育雑誌記

体験

田之上健一

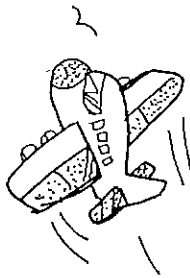
ついこの間、私の所属している班で年一回行う、2泊3日の宿泊レクレーションを実施しました。

担当となった班の職員が主に練っているいろいろな手配するのですが、とても大事な行事の一つですので、当然の事ながらあらゆる事を考慮し、計画する必要があります。こ

のような計画を立てるに当たっては、新年度の事業計画の中に盛り込みます。基本的には、利用者も含めた中で行きたいところを決めたいのですが、大半の利用者にはそれを決定出来ない現実がありますので、職員が、もしくは一般的に行きたいなあ、行ってみたいなあと思う所に出掛けるようにしています。旅行は楽しむことが大きな目的です。美味しいものを沢山食べたいと思います。季節に応じた楽しみ方も沢山あります。また、日頃園内では体験出来ない事も出ます。交通手段もいろいろ体験します。いろんな人達に会います。それだけ豊富な体験が出来ます。同時に社会体験の訓練の場でもあ

ります。社会のルールの中で生活している私達には、守らなければならぬことが沢山あります。当然のことがなかなか理解できず、目に見えないルールというものを体験の中で習得して行くしかないでしょう。「この場では静かにしなさい」「これは触ってはいけません」等など細かな配慮を配るように注文をつけられる利用者にはいささか迷惑な場面もあるかと思いますが、それらの理解を一般社会に求めるのも無理があります。旅行だけではなく、社会体験の積み重ねで慣れて行く、ルールの中でも十分に楽しめる余裕が利用者も職員にも必要です。今一層成長出来る様に行きたいと思えます。旅にはハブニングがつきものでもあります。4年ほど前になりましたが、私達の班では、鹿児島県の与論島に行く計画をたてました。飛行機が福岡発で、鹿児島で小型飛行機に乗り換えのスケジュールで、「飛行機の乗り換えは三気の里初だね」等と、職員で盛り上げました。飛行機が嫌な利用者もいました。緊張して乗っているのが良く解りましたが、いい体験でした。9月初めという季節でもあ

り、ちょうど台風が現地を直撃するらしいという情報があり、心配通り台風が直撃し、2泊3日という予定が現地に1週間足止めされることになりました。保護者の方々には心配をお掛けしましたが、逆に1週間宿泊レクを体験出来ましたと、報告したいと感じました。(1週間宿泊も初)反面予算などが大幅に越え、リスクが大きかったも事実ですが貴重な体験でした。初めてのことが1回の旅行で沢山あり対応出来たことも良かったと思えます。今回は、宮崎の方へ出掛け、シーガイアやこどもの国などのテーマパークにも行くことが出来ました。他にも旅行ではないものの、ボーリングや映画鑑賞、カラオケ、外食、ショッピング等などいろいろな所に出掛けます。色々な初体験をこれからも積極的にに行いたいと考えます。楽しみながら学ぶ、他のことにも共通して言えますが、実践して行きたいと思えます。



なずな研修

平川 聖子

去る8月8〜10日に、第35回なずな障害者教育福祉合宿研究会をさせて頂いた。今回は第35回の記念大会ということで、「今再びなずなの原点に環る」というテーマのもと、なずなの誕生からなずなの歩んで来た歴史、その中から生まれてきた、近藤原理先生の深い思想を含んだ言葉の数々に触れることができた。その中で一番印象に残ったのは「あるがままにありまえに」という言葉である。これは現状を認めて受け入れ、当たり前の生活に近づけていくということだそうである。あるがままというのと、完全受容を述べているようであるが決してそうではなく、健常者の方から近づき寄り添う姿勢と、援助や教育も必要ということである。その援助の在り方は、「おおらかに細やかにさりげなく」と言われている。おおらかに構えて、細やかな援助をさりげなくするということである。日々の生活と援助をさりげなくするということである。日々の生活と援助に対する姿勢を自分なりに問いただす機会となった研修であった。

運動会

高田 一通

9月21日(日)に行われた運動会は数日前に台風19号の上陸や、20号の接近などにより雨天時のプログラムと平行して準備にとりかかる、実行委員にしてみれば最後まで気の抜けない運営となりました。

今年度から三氣の家との合同ではなく、三氣の里単独での開催で競技数も減り、比較的シンプルな内容となった感がありますが、その分園生の一人一人が注目され、又、のんびりとした雰囲気の中で行われました。

洋一君の「今日の運動会を精一杯頑張ります。お父さん、お母さん、見ていてください」の選手宣誓通り、50m徒競走、大玉転がし、綱引き、リレーなどいろいろな競技で熱い闘いが繰り広げられました。熱くなり過ぎて競技中、転んだ人もいましたが、そして、何よりも喜ばしかったのはたくさん参加してくださった保護者やボランティアの方々。お陰で皆が一体となった楽しい運動会になりました。本当にありがとうございます。

ダンス「サンバおてもやん」で最後を締めした後、それぞれの保護者の方が作られたお弁当を美味しく食べてるときの皆の顔がとても印象的でした。

この運動会に参加された多くの方々、お疲れさまでした。



食堂営業中

9月21日に運動会が行われました。私たち厨房は「何ができるかな?」に出場しました。その中で「あめ探し」があり、案の定、私の顔は真っ白になってしまいました。(皆さんには十分に楽しんでいただけたいでしょうか?)その後私たちは昼食の準備に大忙しで、なんとか12時に間に合うことが出来、皆で楽しい昼食をとることが出来ました。皆から「美味しかったよ」という言葉を聞いて、皆で頑張った食事を作ったか良かったと思いをしました。

上村

栄養の話 「気になる塩分の話」

塩分は体にとって必要不可欠な食品ですが、その必要量は一日わずか5g以下です。

しかし、日本人の食塩平均摂取量は12gとその多さは大変なもの。塩分は血圧を上昇させ、脳卒中や心臓病等さまざまな成人病の温床になる危険があります。まず1日10g以下を目標とするとよいでしょう。特に高血圧の気になる方は7g以下まで下げよう努力しましょう。

例えば「鮮度が良く旬の素材の味を生かす。和え物・サラダ・焼き物にはレモン等の柑橘類やヨーグルトを利用する。ゴマやショウウガ、ネギなどの香りを生かす。汁物・煮物にはかつお節・干しいたけ等でだしを取り、うま味でコクを出す。」など、ちょっと工夫するだけで簡単に減塩ができると思います。

前田



10月の行事予定

| 日             | 月              | 火               | 水              | 木                      | 金           | 土                                   |
|---------------|----------------|-----------------|----------------|------------------------|-------------|-------------------------------------|
| 9/11日 保護者会    | ▲17日~18日 宿道登山  |                 | 1              | 2                      | 3           | 4                                   |
| 11/19日 テーマパーク | 12/25日 屏風バス    | 12/26日 ふれあいサンデー | 松崎くんの誕生日(20)   | 藤崎くんの誕生日(25)           |             |                                     |
| 12/29日 誕生会    | 1/31日 タンポポ編集   |                 |                |                        | 10 体育の日     | 11 保護者会                             |
| 5             | 6 平野くんの誕生日(23) | 7 5期レク          | 8              | 9 1期レク<br>折也くんの誕生日(27) | 10          | 11                                  |
| 12            | 13             | 14              | 15 3期レク        | 16                     | 17 ▲宿道登山    | 18 丸さんの誕生日(45)                      |
| 19 テーマパーク     | 20             | 21 大介くんの誕生日(19) | 22             | 23 2期宿道レク              | 24          | 25 屏風バス                             |
| 26 ふれあいサンデー   | 27             | 28              | 29 4期レク<br>誕生会 | 30                     | 31 1/9 屏風編集 | 松崎くん・藤崎くん・平野くん・折也くん・かり子さん、誕生日おめでとう! |



ボランテイヤ通信

ボランテイヤ通信

すっかり秋もたけなわとなりました。皆さん、どのように秋をenjoyされていますか？秋晴れが広がった去る9月21日(日)に三気の里の第7回運動会が盛大に行われました。今回も大津高校を中心とした20名のボランテイヤさんのお陰で無事に終了する事が出来ました。有り難うございました。又、機会がありましたら、是非遊びに来て下さい。お待ちしております。 国岡

(ボランテイヤありがとうございます)

☆散髪 松尾博美・中武 優

田端美智子

☆運動会 平田ひろみ・深川好美

山下美加・衛藤梨恵

緒方昌子・成瀬久美

小辻美奈・磯部武志

久永美佐・紫藤真貴子

稲田恭子・松永梨沙

浦本幸子・松永恵美

金田幸子・改喜沙織

杉本千佳・大塚朋美

藤原由紀子・金守亜伊

☆ブラッシング指導 森 隆子

※敬称略

白コシ紹介 榎本英也

9月から三気の里でお世話になっています榎本英也です。早く数多くの園生と信頼関係を結ぶよう頑張りますのでよろしくお願います。



編輯 佳未 後記

暑さ寒さも彼岸まで。

園を出ると、辺り一面彼岸花で

いっぱい。もう、秋なんですね。

皆さんはどのような秋を御過ごし

でしょうか？三気の里では、もっ

ぱら食欲の秋です。わたしの秋の

過ごし方は、のんびり散歩をしな

がら自然の秋を満喫したいなあ、

と思っっている今日この頃です。:

さて、このように言っではいるも

のの実行できるでしょうか？皆さ

んの一風変わった秋の楽しみ方が

あれば是非教えて下さい。緒方